社

敗敵を追つて猛進撃を續ける印度國民軍(電送)

四月一日の年度得りは暫じるの一度最大の

概じてそのことを示れては

せいるる 聖職を無れ合いしょ

理へたのであります

給制の 改善と 物性施炎の連

日経以、井一は腐な郷した、人能未需の天郷を一類地に抵抗する歌部度を顕敬

第四軍主力の退路を完封

ョンを占領

戰死二百五十七名

会会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
会
<

平地に進撃中の我軍は印度國民軍 とともに、三万世

中部二人人街道遮斷

卓、戰果を擴大 を前日にして突厥し、今や腹下化 教援部隊も捕捉

1種印前線〇〇基地に一の部皮膚にた下りかれて多面分 問題を脱し、ジャングル内を西北入した、すなはち間夜に乗じて包

十七師殘敵殲滅戰高潮

誠心奉後、殊遇に酬いよ

棚

手をして職態に属する手継ぎを移しむけでその意味は極めて大きいて で関側代表スキン・ミヤ部製造に | 日額販卓様刀の存れ五額に担ご

國策代燃 <sup>東</sup> 各種乘用馬車

ると同様日本國皇

野(甲)第一條末

作

北樺太利權を委譲

トリー鍵(ユージン レンストズヤ鍵(回復 別考定る線を見て 経経的工力を 経経的工力を に関いて数十力を に関いてが、東 エー分の数に引きを エークの数に引きを エークの数に エークのを エーク

会に名献をおり属してれて文子場でいって

漁業條約五ヶ年延長

卅月、月ン議定書調印 業條約五年間効力存績に關する議定護要旨

はじめ内地を描したことの初の、脚端は「上海など、一般のの自身に対して、あったのでは、大力の間があった。」というなのでは、大力の間があった。 世に脚が またまない 一般には、一般の自身に対して、変ない 一般にはいかには、 他の学生に指する。 できたいで、 またまない。 できたいで、 またまない しゃのでは、 一般のでは、 一般ののでは、 一般のでは、 一般のでは

購讀料金一ケ月 "四八年息"王田

昭和十八年四月一日

**有爲。**每山。太陽。三原士劍體 指 **製物** 資流 才发 大阪市東昌為並舞二丁元 株式 須 美 治免 療 劑 直商东



大阪 (大阪 ) ( 

仁川硅石工業。會社 50 G 「京秘河・黄夜道・忠海南道 一二 場 「仁川 府 本水ヨニ元五人 「東郷田 「東郷田」 「田藩地

多少拘御用命願上候品質最優良 

秦四後切禁

粉詞職為(印

[南京] | 日间期] 支

於經

柱 砂

される で組子原料其の他各種 で組子原料其の他各種 製鏃、製鋼を主用こし

定したのであるが の大寒を占する米 の大寒を占する米 に間部に物間砂水 には一万年間 つ てはその間格を約 てはその間格を約 でく、米を簡保剤裕 する年を動簡に対する年を動簡に対する年を動簡に対する。 であることに周知

智頭の類解出る様 四月號。四十錢

2013年 (1985年 1985年 19 區內 泰可 新太陽

下八年 度 産 米 質 收 百九十一萬七千一百七十五 門の概念む 七十二萬八千九百二六萬 デ四十石

理制度の確立に年

ガ戦縮し灰つた

一日より小道送料金が四月

一萬一千八百卅七町

緬甸

現地軍、手續を完了

係の幹部たる官吏を生産圏代名と り、日本号子をる者のはなくとも、日本号子をる者の

責任者は官吏

会及び生産と對し製料なる物種

孫生齊買(乙)鹽(日) 营产

前項委員の外必要に順じ臨時委

專賣部門にも生産責任制實施

東游官、臨郊休主任、除事を企 委員を総務課長、瑪樂課長、馬 委員を総務課長、瑪樂課長、馬

機関してあるものは勿論、民意にであるが、内質官署が直接生産を

係るものについても夫々各事業闘

がある。前名は新台灣」である。 一人のあるので、 一人ののでは、 一人ののでは、 一人ののでは、 一人ののでは、 一人のでは、 一、 一人のでは、 もう一つ、家外 あたい召集規定

防空ご警備の二種

第1 高度に関連した。 またの、 歴史ではこの時間は表現、 会社の会社を担づない。 またの、 歴史ではこの時間は表現、 会社ののでは、 またの、 歴史ではこの時間は表現、 会社の会社を持ちらればにおよ 陸軍防衛召集

信息せらる(各当)

鑄物仕上旋盤

I

者

一、其

京他 遇

待

麗麗 搖

命職工局難務

技

受 資勤 付 格地

(珠香即日決定す) (球香即日決定す)

居 高人せられるわけである。 「ない」のでは、東は極端空のでは、東は極端空のでは、東は大きれるわけである。

を有してゐない未物質長に割した有してゐない。在然而是如為,在然此為 大四祖方法院推出了图7年。命 **路山文國共產 宮内 石窟** 

何大田助方法院工景文剧模型 京妮地方法院被罪 **今地对代英** 命強維持 大田地方法院 田上 工學文的被第一田上 西野陸奥太郎 题

四符

遇

總督府辦令(共日) 正 東拓造林四千町歩 度部級総元年の漢和市政田町・ 度部級総元年の漢和市政田町・ 度部級総元末の漢和市政田町・ 原総方はでは三月不破から地元配 町ががはては三月不破から地元配 町が掘地でよって次と望、五月上 一カ 海社によって次と望、五月上 一カ 海社によって次と望、五月上 一カ 海社によって次と望、五月上 一 灣

階級留於三 等 院足 判据 永田 顯士 免許十六名 

證券取引適格者 所ではかれて朝鮮温

高 三、待遇條件

三、 類と音片の製造を 製造する者 一、 類と音片の製造を 製造する者 の中で政府が必要と認めを者に 数して音 汁の製造及 型造物型

歴及び月別戦移入計強器を作成

が、政府は「後とも占に特別が切なる。」

新供院的条所報為官 (QI) 命服 取供說的条所報為官 (QI) 命服

深刻線光外保 | 依田 | 克己 | 跨侧桨所投 | 依田 | 克己 |

音片は用着として指定され

大人間の場階級質率は大陸こだら **活四月、京之協協贫巨元對日本**四

新上京部開墾所輸票官 (PI) 金新

法院模据 并上 能时新城州地方 并上 能时

111

**沙斯黎所長**安斯·西斯·五郎

大郎中藤徳長 国形 大郎中藤徳長 国形

抗大教授(II)和法文承部和 烟大助教授 田中 烟水助教授 田中 烟水助教授 田中 烟

既級減等回

の契約に関けるとする次第である。

に遊戏なきを押して切消せる時間

記述したる音が文は音楽生態音した、なほ現行の歌観祭音が終日でいた。 定した音の楽には音が観測者の一回の検測を加へない語を明かに

本國巨国の影響換資率は昭和十三

第四

田中

が設定はいけらいころ世一日財 とこのが人内型けなび正式気 いあったが、既ご法人無数を以 があったが、既ご法人無数を以 があったが、既ご法人無数を以 があったが、既ご法人無数を以 があったが、既ご法人無数を以 五四、旅宿

物に日本以て待遇さらる(各通) 

D 總管付辦今(11月1) 1 (與工局)水與稅 安總 整 ( 以 任太阳前近 (1)) 命與工局鄉鄉 日 仁太阳前近 (21) 命與工局鄉鄉 日 仁太阳前近 (21) 命與工局鄉鄉 日 (21) 命與工局鄉鄉

(風が顔を含む)の生産上者と きの個本学を取れめるもののは かこれを発止する。 第一二 右方針により帰止せらるべき ものと歴も機関的事態として保 時上を数を含て重は後小原屋の 類形を細し、分離と活躍を到す すること

喜

いではこれを急速完成を要する

関する別(自動学を影響するの が対象で開催してれた性心が散 の施製と指揮がて用電路の通 任。 は彼地を握りを持ちるごとに決 定せり、

(三) 和京城地方法院部長 (三) 和京城地方法院部長

(京原教院) 久保田源

雅州官(四)命京城少年寄

農業増産部門なでに組織的に充

適切なる供給を明せんとする次第 る監督規定を設けて苦汁の増産と

開議ではれるるに顧み本自の閣 はつき徒楽ややもすれば境角の はつき徒楽ややもすれば境角の

の 発酵官 (四) 命光州保護衛所長の 任嗣県官 (四) 命光州保護衛所長

す については必要に便じ別参その り生ずべき電影事業主席の指定とよ を 関すること

總督府辦令(#日)

**夏**番 

秦川交略於軍、坪谷京城地方法院

三・右方針位基く事場の停止じよ

措置を研究すること

断乎流説を一掃

神感期地方法院可谓受解判别能能则加方法院到第(A)) 加克城地方法院的第(A) 加克城地方法院的第(A) 他是城地方法院的第(A) 他是城地方法院的第(A)

對支爲替政策變更せず

新任刑務宣經物所被喪、命法務局 新任刑務宣經物所被喪、命法務局

**高いない。 1**回 1回 系統型的(CE) 医脂酸局

財産要える 駅であるというさに就 いては、台湾説明を要 しまい。日齢別別を要 しまい。日齢別別を要

と | 支援管験関準に関する政策は反然 | 一大 | 同・り左の如く聴表し、政府の対 | 一大 | 同・日本の如く聴表し、政府の対 |

本府追溯自、命法新局勤游 在五时事间,命法新局勤游 中川 有三种原则第一四) 被形式 医阴道 田內 被形

独山八個國を外間によるとがなか

地域形は「物」の既

第七期決算公告 第七期決算公告 質 簡別照 要 質 簡別照 要 解 函 函 函 函

次食品加工株式質加料の食品加工株式質加工株式質加工株式質加工

五、資本利子稅

であると親に、『金』の際から 大名(東京) もある。世界第一次大蔵には、第 のも、食品が、「数部が四年版画を消費した。その際から であると親に、『金』の際から

国分の五)其の他国分の五)其の他

日の閻魔で『劉文島督政策に属す 現行民智物資料を駆持する方針とある政府にかくる風能を駆手一掃

地一種が得の総合無地であることをある。

に等うを解集、今回を要認り、原本の後期和上一年に内間に近ている。 により種々概形と合理を集めて法、分岐内の単分(日の根壁でありたとり種々概形と合理を生する。相解形に対した説和九年本が消費により組織を持つ であり、相**権役** 

1.2.3.4.5 (CERTINA 大名歌手同時出演

强征

劇一

金龍煥・全玉・黄琴心

唄の中から春が來る

路限交规身前指置 期 tata元期 a

の古りの古の間を自分の六(改正前百分の古)

和 潜突神経 百分の四 南部 潜突神経 百分の四 下

痛まず取れる

3

中国的

• 50 1•00

金假信受政諸有什地未

附加税は、これを禁止することに

乙砂(岡川緑砂土等)百分の二・六

政のたる結果生ずる二角解税を是

IJ

種性

挨 拶

介

所

京 (全) (編 日・町月・日 日 編 2 部 ) (十) (金) (編 日・町月・日 日 編 2 部 ) (本) (4 年 ) (4 年

現假防出預工機構設土

費舍

一、採用人員「接職等三名(年金剛はす) 首 日本版料券で資配制部工場 資本の場合では、一個の場合では、 「日本版料券で設定して、 「日本版料券で、 「日本版料本版本、 「日本版料本、 「日本版料券で、 「日本版料本、 「

不城職業紹介所 (無於的別等等) (無於的別等等) (無於的別等等) 人男子年齢二十五歳以上四〇成立の中等 

人事務員募集

100 年 200 年 第 2000年11日

在動加俸『決意新た

## つつけ、切った緩緩を建つて飲みとも終りある戦場を必られてあるとを能も続なたが、関端緩緩と強くも終りある戦場を認められてあるとを能も続なたが、関端緩然と強く言葉ります。これはなさしていませんが、関端緩然と強く言葉ります。これによっていませんが、関端緩然と強く言葉ります。これによっていませんが、関端緩然と強く言葉ります。これによっていませんが、

つの師々観の御婚々だらんと登れの世丁校在場に立つ半島男の一つのである、蘆部宮自にして身も心もたと

て赤蛇の窓を固めてことが置した。して殿跡を内蔵・部号楽に破る合、この殿跡を同母かの形にはし、の赤蛇と舞しと語の寒稼者らがぬき、この殿跡を同母かの形にはし、の赤蛇と舞した語の寒稼者らが破り、空啼者

登表のおうた#1一日、総管所に第一内総一版を見積する非常型に充し同待認著らど在側頂側を支着され、り続しい内月の初の川側を観念して、その「でこれを國民総力研修総理に登録しる機能の指揮さいを指する。 でこれを國民総力研修を支着され、り続し、機能が指動者が認起に登録した。

初の加俸を醵金

總督府の適格者ら

て有総の成果を敗めよ

◇通動、通機別軍→左の別車區間内器の旅客の制限肝は世界とす・

五十粁未滿は途中下車禁止

◇船却市政科 近顧之二、資末 以次、加大湖、一直一夜彩、本 村太远、川大湖、一直一夜彩、本 新城、大山石面、破紫峭头、响 东流、从山石面、破紫峭头、响 东流、从山石面、破紫峭头、响

三八列男制

本府にどつと擧る感激の爆發

六列軍 同、嚴政

の情報を認識がよっては一次回を のは、世一日前氏が有感。例にか がままで関係に干燥が多で能が変 のが行機的をとく差出した

十銭に以正一日から登施する

探印するやうにして

二日十六時間裂 では各様で乗船側 は、順路船と影船出

り、同朝鮮本部でも早速数集を開しけたものは

教が記述が二年以上終了上の年 する 教が記述が有著で小原校高等 ならぬことになったので注意を要

白鹼に切符制

れてゐたため間質循流れを招き、

一百九十一國六十四錢 一百九十一國六十四錢

数を勘案

萬九千八百十二回十七錢▲加入接

軍人接護客附金▲百

+

を吹いでるを質問

場と開いる

アジオ。当日

臨時救護者が顕示政治の資格は一乗車労とくもと本

翼に十萬圓

客更に制限

中高人交官高等官、同得銀岩台 中高人交官高等官、同得銀岩台 内加人同康班前加速各種の総 に、第大照数左の場話と維と 上に、第大照数左の場話と維と 及標際選定をへ変せん。この問題を加り経審、額に超了各个場 関を加り経審、額に関する大多交更 にしても時間でありまするとうろで

三、云九列里

るや否や深く省祭しその未だし、

報源電的 海に召される 

る関係を図る

協長00名は修了後一部は許

歳前にも支拂徴兵保険金廿

かりが脱生物の名が現代とは一般重し一部は整省の星子が地に表かりが脱生物の名が現代とは一般重し一部は整省の星子が地に表

米空軍ロッキードライトニングPヨ双 米双發戰鬪機 緬印戦線に出現

第一放送朝金・○ の生活、魔大教授経済影博士

野 一川村公林中十一野地当 川川村公林中十一野地当 「別館」アルミニウーム 工管株式資証 財産に対した変形工 一部選出版を行う技能に関し処当 自然関係第 「具施閣が、身元値可場合一道 発揮を行うな地に関した。

工募 集

業開 島尾月川仁

**恤兵金** 【經華】▲四十五

學生學友國一同

和三三平 中

明一日から時が通知が必然自身居共一裔に午前十時・開店と欲しました。 朝鮮百貨店組合員 子 信井越田屋

日本以上の質知際障害となって 一年以上の質知際障害となって ある

國防就金 國軍》▲三百五十國內原及國門,在中國公司與其一百四十五國中原化 國門大會第一周大百國中原化 國門大會第一周大百國中原化 國門大會第一周大百國民發第一 一國王成友國一同大國民發第一 一國王成友國一同大國七大德鎮 國成之人利國十七歲為與古協國民

食料の部は年中無休息業間日から質問は次休日でも質料の部は年中無休息業

九十九億四億 八萬四千三百

=

恒兵金计七属六百六十七個四十三日 

東洋有機工業所 (用代ルイオリク)



ても部人質等高のに在動用僧文治 中島人子野族治史で闘別的な一級を描い はである

『おめでたう』お蔭様で』

適進しもつて神に悪と聞いからわけならぬ

例及屋籍世 五年有能 なる官吏を **築成を捅脳、この視ビルマ印度青年中の関秀な青年を選択留日展生** じてデリーへの温暖を終むてある印度園店町では海炎中欧路後の った「東京リーへの温暖を終む、近 選ばれた印度青年・
胆菌の際放く師和世人の問題世を自 聴の能放を終り、近

誠で盡さん盟總長談

報告しその足で各社が待機す

勝局は解々背裂となりつくあり

おのが、精質器は京城等の、「同じ日本人ののが、特質器は京城等ので、「同じ日本人

て御國のために華々しい活躍がられ、はめのぞうろか、徹丘制さへ實施のどうろか、徹丘制さへ實施のとうにの強調がし

なる愛情

陰に無言の母親

に我意を得たりと深い理解を示し、特親睦さんでしば一人息子の決定

リンだからこではさんは遠回し こくにも城々しる垣間の母のい、

友人は明々しい<br />
臓付で関れの<br />
徹長の<br />
視を思は<br />
デニツコリ<br />
微笑んだの

我が兄の 戦をとれた つてある

は世親の勝江さんつうであった

を微の中に持ち化びてある

のたつと

に急速に戦をもだけて來つくめる、半島戦兵制一この被募すべき

扱いした以上キットやり急げる。同じく京城所内中域変属町三四話した位 ですよ、だから ◆ ◆ ◆ では、関本語では「大本 名の名」 会かも工作を実いさす。 あの名」 向代が終れがキット台 と認然と踊って乗日前意義的は、 一位代が終れがキット台 と認然と踊って乗日前意義的は、 こくれと、乗号がで 内地へ出載した。

と言風の解糊へ咳嗽した、明能紙、咳嗽が間をと思い直し、半敏の数下さい」 である場兵としての領費を関ひてある場兵としての領費を関ひ ならば思念にあって勃展を続ける何といふ大きな姿に敬した世貌のだ了年に強してゐなかった。本來類なら今でも直ぐお聞りなざい

整映日町和殿閣で曾は子前八段世) 理時刻は午前七段とぶる。然が、四月から経更される。大部 なほ大路地閣日を除く経地

十字社では、今回開時 救護強駆がしてあるが、これにщへて日本派

関りついても勝扱かねばならか

展力二基を設備し

體一門全中央師

使留▲六・三〇十八億貯蓄へ柳田

2 序冊『沈友』ほか

仁四五年単十時の意味に発

あの日の殿歌も剝たに、あくまで一分に始まり、宮城道部の時別は午

今月から午後八時

愛國班の常會

かし年齢不足でその年は間と合は

と一ケ月の原正を管屋とく符合れ

キロ、航線顕像千六日キロ「間景」 

國防献金 【韓里】 全 百] 本社寄託献金

図語宮語の時間

用効冷 法是负债

員工行阪大

大同製鋼工場 業紹介所

朝鮮國防航空團本部

自然國際散发手机四 年身股明風與老木部郊 四月

應慕資格

特

等国企即世李体金。企义企从志华与命企省即宋朝大金条朴允 人村 一大行戰大仁宗家;攻跡在英元相后,得三元國政上正珠和 通名 柳城襄乃颇安元沙洞南郊五好丛五腊城安均坡往接等为源这里的

壞

稅

務

署